



令和7年5月25日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

海上自衛隊は、令和7年5月25日（日）午前7時頃、中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」（艦番号「16」）、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「121」及び艦番号「122」）及びジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「515」及び「599」）の計5隻が、久場島（沖縄県）の北約200kmの海域において航行していることを確認した。

また同日、空母「遼寧」の艦載戦闘機及び艦載ヘリの発着艦を確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第6護衛隊所属「たかなみ」（横須賀）及び第5航空群所属「P-3C」（那覇）により、警戒監視・情報収集を行った。また、艦載戦闘機の発着艦に対し、航空自衛隊の戦闘機を緊急発進させる等の対応を行った。

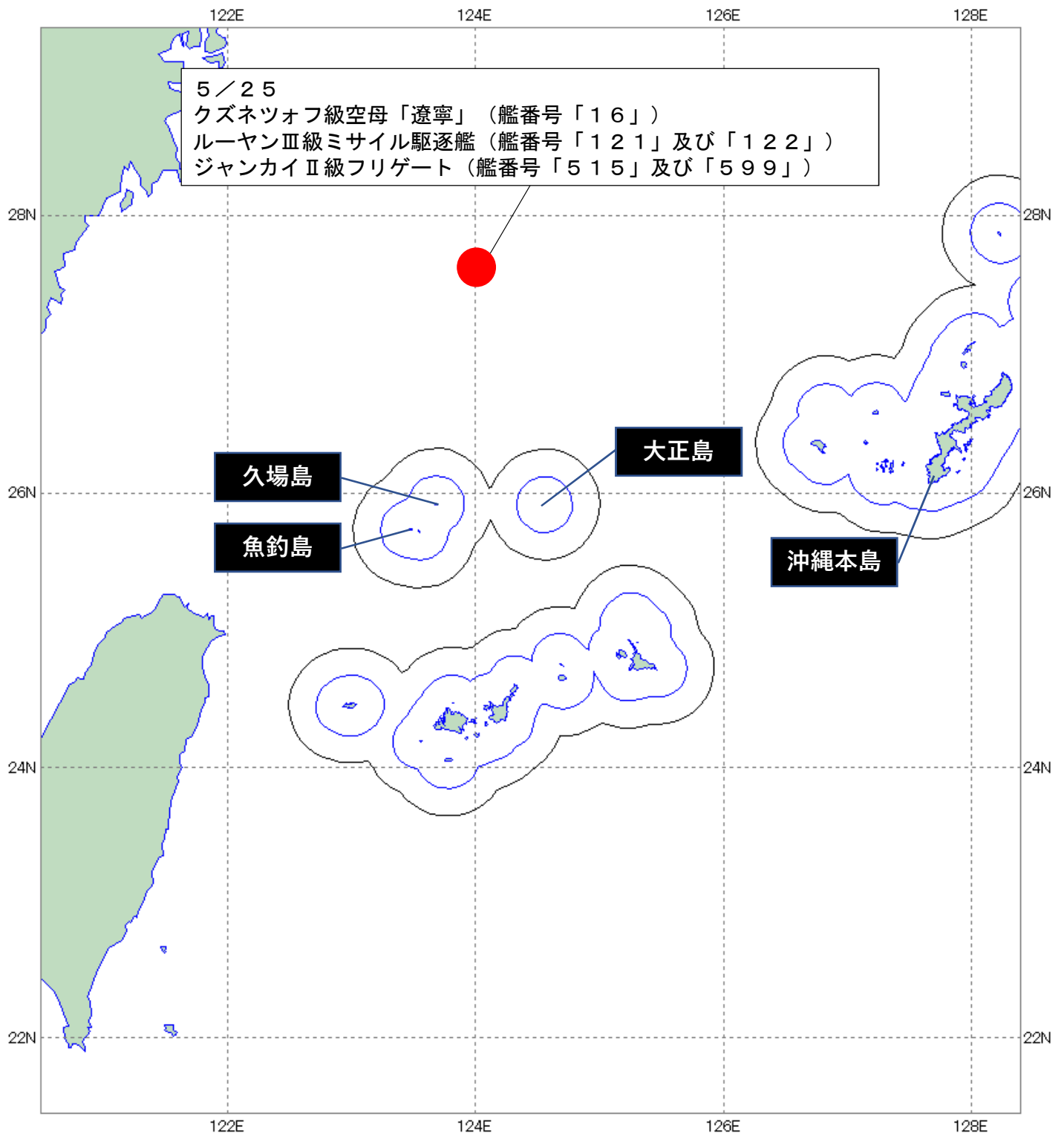
クズネツォフ級空母「遼寧」(艦番号「16」)



ジャンカイⅡ級フリゲート(艦番号「599」)



行 動 概 要



● : 中国海軍艦艇